

平成 30 年 1 月 24 日

## 「平成 29 年度 国立研究開発法人建築研究所 講演会」 の開催について

建築研究所では、研究成果や調査活動の発表を通じて、住宅、建築及び都市の各分野における最新の技術情報を広く一般の方々に提供することを目的として、毎年 3 月に「建築研究所講演会」を開催しております。

今年度も、弊所が取り組んでいる研究活動を中心に、各分野における研究開発の最新情報をいち早くご紹介します。また、会場のホールロビーでは、研究成果等をポスターにして展示するとともに、研究者が直接説明するコアタイムを予定しております。

さらに、特別講演として、東京大学名誉教授の藤井敏嗣氏をお招きし、我が国の火山活動の現状と今後についてご講演をいただく予定です。

### 1. 開催概要

- 日 時： 平成 30 年 3 月 2 日（金）10:00～16:20（開場 10:00）  
（※ 当日のタイムスケジュールは、別紙ポスターをご参照ください）
- 会 場： 有楽町朝日ホール（東京・有楽町マリオン 11 階）
- 申込み： 事前登録不要（入場は先着順）
- 参加費： 無料

### 2. 特別講演

東京大学名誉教授 藤井敏嗣氏  
「我が国の火山活動の現状と今後」

#### プロフィール

- 1946年生まれ
- 1970年 東京大学理学部地学科卒業
- 1975年 同 大学院理学系研究科博士課程修了  
理学博士
- 1975年 同 理学部助手
- 1984年 同 地震研究所助教授
- 1989年 同 地震研究所教授
- 1997年 同 地震研究所所長
- 2004年 同 理事、副学長

- ・ 現在、東京大学名誉教授  
NPO法人環境防災総合政策研究機構副理事長、  
環境・防災研究所所長、山梨県富士山科学研究所所長
- ・ 前気象庁火山噴火予知連絡会会長



### 3. 一般講演

建築研究所における主な研究成果等、住宅・建築・都市分野における研究開発に関する最新の情報をいち早くご紹介いたします。

#### 一般講演一覧

演 題	担当研究者
既存木造住宅の躯体の生物劣化発生確率に関する分析 ～100棟超の既存木造住宅劣化状況データベースの分析から～	材料研究グループ 上席研究員 槌本敬大
平成28年12月22日に発生した新潟県糸魚川市における 大規模火災の被害概要と発生要因	住宅・都市研究グループ 主任研究員 岩見達也
ヒートアイランド研究の現状と課題 ～適応と緩和の両面からのアプローチ～	環境研究グループ 主席研究員 足永靖信
建築研究所の強震観測の60年	国際地震工学センター 主任研究員 鹿嶋俊英
2016年熊本地震において益城町中心部の地盤特性が 強震動に与えた影響	構造研究グループ 主任研究員 新井 洋
非構造部材の耐震性に関する研究動向と展望	建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直

### 4. パネル展示

会場ロビーでは、パネルを展示しております。

午前の講演終了後、各担当研究者がステージ上にてパネル展示を行う研究のポイントを説明します。その後、昼休みのコアタイムには、パネルの前でそれぞれの研究成果や今後の方針などについて説明を行い、皆様からのご質問に直接お答えいたします。

#### パネル展示一覧

パネル内容	担当研究者
大地震後の継続使用性を確保するためコンクリート系杭基礎構造システムの構造性能評価	構造研究グループ 研究員 渡邊秀和
杭の非破壊試験（IT試験）を活用した埋込み杭の支持層到達の確認に関する検討	構造研究グループ 上席研究員 井上波彦
中高層木造建築物の構造設計技術の開発	構造研究グループ 主任研究員 荒木康弘
2014年の関東甲信地方の大雪を契機とした積雪後降雨荷重の評価とトラス構成部材の耐力に関する研究	建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直 構造研究グループ 主任研究員 岩田善裕 構造研究グループ 研究員 三木徳人 建築生産研究グループ 研究員 沖 佑典
地中熱ヒートポンプの省エネルギー性能評価手法の拡充	環境研究グループ 主任研究員 西澤繁毅
大規模災害による被災後における建築物の機能継続	環境研究グループ グループ長 山海敏弘
住宅の省エネ改修に関する設計ガイドライン	環境研究グループ 主任研究員 三浦尚志

パネル内容	担当研究者
5階建て木造建築物を想定した CLT 耐震壁の開発	材料研究グループ 研究員 秋山信彦
あと施工アンカーの引抜き特性に及ぼすひび割れの影響	材料研究グループ 主任研究員 松沢晃一
戸建住宅の減築改修技術の評価手法に関する研究	建築生産研究グループ 主任研究員 小野久美子 (客員研究員 角倉英明)
軽量鉄骨下地乾式間仕切壁の小規模試験体による面外曲げ試験	建築生産研究グループ 研究員 沖 佑典
建築確認分野への BIM 適用に関する開発動向と展望	建築生産研究グループ 上席研究員 武藤正樹
東日本大震災における借り上げ仮設住宅への入退居に伴う居住地移動の実態	住宅・都市研究グループ 主任研究員 米野史健
3次元モデリング技術を活用した建物被害状況の迅速マッピング手法の開発	住宅・都市研究グループ 主任研究員 阪田知彦
組積造耐力壁に関する構造特性に関する調査分析と耐震補強方法に関する振動台実験	国際地震工学センター 上席研究員 小豆畑達哉
熊本県益城町における平成 28 年 (2016 年) 熊本地震の余震および常時微動の観測	国際地震工学センター 主任研究員 林田拓己

※ 上述の内容については変更する場合がありますので、予めご了承ください。

**(内容の問合せ先)**

国立研究開発法人 建築研究所  
企画調査課 木村  
電話 029-879-0640  
E-mail kikaku@kenken.go.jp



# 平成29年度 国立研究開発法人 建築研究所講演会

日時 ▶ 平成30年3月2日(金) 10:00 10:30~16:20 会場 ▶ 有楽町朝日ホール  
(東京・有楽町マリオン11階) 有楽町駅西口徒歩約2-5分

## PROGRAM プログラム

- 10:30 開会
- 10:35 理事長挨拶  
建築研究所 理事長 緑川光正
- 10:40 既存木造住宅の躯体の生物劣化発生理率に関する分析  
~100棟程度の既存木造住宅劣化状況データベースの分析から~  
材料研究グループ 上席研究員 楠本敬大
- 11:10 平成28年12月22日に発生した  
新潟県糸魚川市における大規模火災の被害概要と発生要因  
住宅・都市研究グループ 主任研究員 岩見達也
- 11:40 ヒートアイランド研究の現状と課題  
~適応と緩和の両面からのアプローチ~  
環境研究グループ 主席研究員 足永靖博
- 12:10 パネル展示の紹介
- 12:25 昼休み  
パネル展示
- 13:35 建築研究所の強度観測の60年  
国研地機工学センター 主任研究員 鹿嶋俊英
- 14:05 2016年熊本地震において  
益城町中心部の地盤特性が強震動に与えた影響  
構造研究グループ 主任研究員 新井 洋
- 14:35 非構造部材の耐震性に関する  
研究動向と展望  
建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直
- 15:05 休憩
- 15:20 特別講演  
「わが国の火山活動の現状と今後」  
東京大学名誉教授 藤井敏嗣
- 16:20 終了予定

### 特別講演

東京大学名誉教授

藤井敏嗣



### わが国の火山活動の現状と今後

東京大学名誉教授で、NPO法人環境防災総合政策研究機構理事長の藤井 敏嗣氏をお迎えして講演いただきます。

#### 藤井 敏嗣 名誉教授のプロフィール

1948年生まれ	1984年 同 地盤研究所助教授
1970年東京大学理学部地学科卒業	1989年 同 地盤研究所教授
1975年 同 大学院理学系研究科博士課程修了、理学博士	1997年 同 地盤研究所所長
1975年東京大学理学部助手	2004年 同 理事、副学長

・ 国立、東京大学名誉教授、NPO法人環境防災総合政策研究機構理事長、環境防災研究所長、山形県富士山科学研究所所長  
・ 建築学会火山噴火予知調査委員会



注：お問い合わせ先  
国立研究開発法人  
建築研究所 企画部企画調査課  
TEL 029-879-0638  
http://www.kanken.go.jp

- 入場料・講演会テキスト代は、無料です。
- 事前登録は不要です(入場先着順)。
- 名刺をご持参いただければ幸いです。
- 席に限りがありますことをご了承下さい。

